

活発な団塊世代の“孫消費”、「じいじ」よりも「ばあば」の方が使用金額は高め 使用総額は4割弱が「5万円以上」

～孫ありシニアの「孫へのプレゼントに関するアンケート」～

株式会社リクルートライフスタイル(本社：東京都千代田区 代表取締役社長 北村吉弘)に設置された出産・妊娠に関する調査・研究機関「赤すぐ総研」と、シニア向け宿泊予約サービスを提供する「株式会社ゆこゆこ」(本社：東京都中央区 代表取締役社長 萩原 浩二)と、“孫消費”が活発と言われるシニア層の孫へのプレゼントに関するアンケートを実施しました。ここにその結果を発表いたします。

アンケート概要

期間：2013年11月1日～11月8日
対象：ゆこゆこネットメールマガジン会員
方法：メールマガジン会員向けインターネット調査
有効回答件数：3,289人 集計対象数：左記のうち、孫がいる人1,040人

「孫ありシニアの孫へのプレゼント調査」結果

■孫が1歳になるまでにプレゼントした総額

(全体) n=1,040

5万円未満 45.9%

5万円以上10万円未満 16.2%

10万円以上 22.3%

*5万円以上=38.5% *プレゼント経験=96.9%

(男性) n=807

5万円未満 50.2%

5万円以上10万円未満 15.4%

10万円以上 18.7%

*5万円以上=34.1% *プレゼント経験=96.8%

(女性) n=233

5万円未満 31.4%

5万円以上10万円未満 18.9%

10万円以上 34.8%

*5万円以上=53.7% *プレゼント経験=97.4%

(孫と同居) n=70

5万円未満 48.5%

5万円以上10万円未満 14.3%

10万円以上 15.7%

*5万円以上=30.0% *プレゼント経験=94.5%

(孫と別居・遠居) n=553

5万円未満 44.9%

5万円以上10万円未満 16.5%

10万円以上 23.7%

*5万円以上=40.2% *プレゼント経験=96.6%

団塊世代の“孫消費”は活発！
1歳までに4割弱が5万円以上、
うち2割強が10万円以上を使用。

孫が1歳になるまでにプレゼントした総額は、5万円以上と回答した人が4割弱を占める。団塊世代が祖父母世代となり、仕事をリタイアした彼らが育児にかかわる、いわゆる「イクジィ」「イクバァ」が話題だが、少子化も影響しているのか、10万円以上と回答した人は2割強も占めており、孫消費は活発な様子。

「じいじ」よりも「ばあば」が
孫にお金を使いやすい？

性別にみると、男性よりも女性の方が総額が高い傾向。5万円以上は半数を超え、10万円以上使っている人は35%を占める。旦那のお小遣いには厳しくても孫には弱い？

孫と離れて住んでいる人ほど
お金を使いやすい傾向が。

そもそも孫と同居している人は全体の1割に満たない中で、別居している人の方が、同居している人よりも総額が高いことがわかった。物理的な距離を縮めるためにも、プレゼントは有効なのかも。

他、購入した商品のジャンルや、相談相手、購入時に困ったことなどのデータも公開中。

→詳細は以下をご覧ください

http://akasugu.fcarts.jp/img/akasugu/feature/pdf/press_20131219.pdf

【本件に関するお問い合わせ先】

<https://www.recruit-lifestyle.co.jp/support/press/>